

# どうしてこれだけ沢山の人が、ワクチンでなく塩水の注射を受けているの？

実験的注射には「プラセボ」が混じっているのか？

Infowara.com

July 1, 2021

<https://www.infowars.com/posts/why-are-so-many-people-being-accidentally-injected-with-saline-instead-of-covid-vaccines/>

アメリカ全土で、さらにはカナダでも、人々がワクチン診療所で、Covid-19 ワクチンを受けようと思ったのに、「偶然」、塩水 (saline) の注射を受けるということが起きていると言われる。

早くも 2021 年 3 月から始まって、ワクチン会場では、どうしてか何の説明もなしに、COVID 注射でなく、塩性の混合溶液が、注射されるようになった。

ある 2021 年 3 月 10 日の、[バージニア州リッチモンドの記事](https://www.wfla.com/community/health/coronavirus/virginia-residents-get-saline-shot-instead-of-covid-19-vaccine-by-mistake/)は、人々が Kroger 薬局で COVID-19 注射を受けようとしたところ、注射されたのは塩水にすぎなかった、と報告している。 <https://www.wfla.com/community/health/coronavirus/virginia-residents-get-saline-shot-instead-of-covid-19-vaccine-by-mistake/>

「この薬局は、この混合液が何人の人の手（腕）に渡ったかは、わずかの人数と言うだけで、正確には言わなかった」と、この記事は説明している。

一週間後にも、あるミネソタの治療院が、COVID ワクチンを注射するつもりだったのが、「わずかの人々」に、塩性溶液を与えてしまった。

薬局員 Cory Middendorf は、Fox 9 に対し、ファイザ・ワクチンは投与前に、塩水と混合し、両方とも、同じものに見える瓶に保存しなければならないのだ、と説明した。

実は、ミネソタ診療所は、2021年2月に、塩水でなく、誤って不妊注射液を、ファイザー COVID ワクチンに混ぜたことがある。<https://www.fox9.com/news/minnesota-hy-vee-administers-incorrectly-diluted-covid-19-vaccine-to-62-patients>

62人の患者が、正しくない注射液ワクチンを注射された。

2021年4月には、ノースカロライナの Walgreens 薬局が、「限定された数」の患者に、COVID-19 ワクチンの代わりに、塩水の溶液を与えた。

Charlotte Observer の報告は、「この会社は、何人に影響が及び、どの店で混合が行われたかを特定しなかった」と言った。<https://www.charlotteobserver.com/news/state/north-carolina/article250765274.html>

同じ月に、あるカナダの COVID ワクチン診療所で、6人の人々が、誤って塩水溶液を注射された。<https://www.newsweek.com/group-canadians-accidentally-receive-saline-injection-instead-covid-19-vaccine-1585544>

「私たちの内部品質保証の手続きによって、タイムリーにこの問題が明らかになりました。その影響を受けた方々に問題点を説明していただくよう連絡し、援助を申し出、抗体をテストして、必要な方にはワクチンの再注射ができるようにしています」と、会社の責任者は応えた。

次に、6月には、サウスカロライナ保健省が、「わずかな人数の人々」が、COVID ワクチンでなく、塩水 (saline) を与えられたと通告した。

薬局の、この間違いの責任者たちは、何人の人が被害を受けたのか、言わなかった。<https://www.newsweek.com/saline-injected-instead-covid-vaccine-south-carolina-1605087>

毎日、新しい証拠が現れ、COVID-19 ワクチンに対する有害反応が、体制側の言うより、はるかに、もっと広範で深刻なことが明らかになると、可能性として考えられることは、プラセボ (偽薬) が断続的に与えられ、ネガティブな反応の大きさを軽減する方策が取られたことである。<https://www.fox6now.com/news/senator-johnson-families-speak-covid-vaccine-adverse-reactions>

2人のユーチューバーが、2020年12月に、COVID-19 ワクチンのビデオ撮影をしようとしたとき、この薬局は、ある種類のワクチン接種を、アジア人男性に与え、全く別のワクチン接種を黒人女性に与えようとした。

「彼らは、シャンティには、私に与えたものとは別のブランドを与えようとしたのだ」と、驚いたユーチューバーは説明した。

いったい何の狙いがあったのだろうか？

### [訳者 Greatchain]

私が、このワクチン運動には、プラセボ（空の偽薬）の仕掛けがあるのではないかと言った予言（予測）は、当たった。<http://www.dcsociety.org/2012/info2012/210629.pdf> これは私が、半分は冗談として、半分は本気で言ったことだが、その動機は何であれ、この手段を使う人たちが海外にもいたことは、面白いことである。これは、プラセボを悪いものとして考えるか、良いものとして考えるか、2つの考え方がある。騙すのは悪いことであり、これが商品である以上、犯罪である。しかしこの世界に、途方もないことが起こっているこの場合には、話の次元は別となる。

私は、日本政府と厚労省が押し進めた、説明なしの、やみくものワクチン接種運動には、意図（意識）のあるなしに関わらず、騙されたか知っていたかに関わらず、少なくとも全体の中に、かなりの量の「プラセボ」がばら撒かれていたと思う。そうでなければ、アメリカの12万と言われるワクチン犠牲者に対して、厚労省の発表する、百数十の（死因を評価できない！）死亡者数は、理解できない。もしこの推量が当たっているとすれば、この犠牲の少なさは誰の手柄でもない、「神の手の働いたもの」と、考えざるを得ない。これを大笑いしたい人は、どうぞ自由に。ここからさらに、もう一つ、予想された不妊の予想が一致した（しかし対処療法を説明した）記事が続く。